

記入例

農用地区域変更 (除外)・用途変更) 協議依頼書

井原市長 殿

令和4年 4月15日  
(提出日を記入)

協議依頼者 住所 井原市井原町 315 番地  
(土地所有者若しくは相続人代表者又は転用計画者) ふりがな 井原 太郎  
氏名 井原 太郎  
電話番号 0866-62-9522  
(担当者名)  
※氏名は、署名又は記名押印  
※法人のときは、名称及び代表者名、担当者名を記名

下記のとおり井原農業振興地域整備計画の農用地区域の変更 (除外)・用途変更) をしていただきたいので、関係機関と協議してください。

記

(分筆予定の土地は、申請時点の地番)

申出地の所在	井原市井原町字森脇 314 番			
地目	畑	面積	1,000 m <sup>2</sup> の内 300 m <sup>2</sup>	
所有者 (土地登記名義人)	住所	井原市井原町 315 番地 (分筆後の面積もわかるように記入)		
	氏名	井原 太郎		
転用計画	転用時期	(着工)	令和 5 年 5 月 1 日	
		(完了)	令和 5 年 10 月 10 日	
	転用目的	自己用農家住宅	施設の規模	木造二階建 72 m <sup>2</sup> 農業用倉庫 96 m <sup>2</sup>
	施設の所有者 (転用計画者)	住所	井原市芳井町吉井 253 番地 1 吉井アパート 101	
		ふりがな 氏名	いばら いちたろう 井原 一太郎	
電話番号		0866-72-0112		
施設の使用者	住所	井原市芳井町吉井 253 番地 1 吉井アパート 101		
	ふりがな 氏名	いばら いちたろう 井原 一太郎		
申出地の選定理由 「申出地の選定理由書」のとおり				
補助制度の対象地外の確認	令和 4 年 2 月 15 日 多面的機能支払制度及び中山間地域等直接支払制度の対象地ではないことを確認しました。			
土地改良区又は水利組合への協議	令和 4 年 2 月 15 日 〇〇 土地改良区・水利組合との転用計画の協議を終えました。			
隣地所有者等への説明	令和 4 年 2 月 25 日 隣接する全ての農地の所有者(耕作者)に対し、転用計画についての説明を終えました。			

※法人のときは、「住所」欄に所在地、「氏名」欄に名称及び代表者名を記載

## 記入例（農家住宅）

### 申出地の選定理由書

申出地の所在	井原市井原町字森脇 314 番
転用計画者氏名	井原 一太郎

#### 1. なぜ、この施設が必要なのか（必要性）

現在、アパートで、夫婦、子 2 人の 4 人で暮らしているが、子どもの成長に伴い手狭となっており、また、実家の父が病気で農業ができなくなったため、農業を引き継ぐために新たに住宅を建てて転居したい。実家に帰ることも考えたが、実家には兄の世帯が暮らしており、同居するには狭く、増築する場所が無いいため、新築したい。あわせて、実家の農業用倉庫は兄が使用しているため、自宅に併設して選果場として使用する農業用倉庫を設けたい。

#### 2. なぜ、この規模（面積）が必要なのか（適当性）

建蔽率： $72 \text{ m}^2 \div (300 \text{ m}^2 - 96 \text{ m}^2) = 35.29\%$

家族 4 人で暮らすのに十分な広さの住宅（建築面積  $72 \text{ m}^2$ ）と、倉庫兼選果場として使用できる農業用倉庫（ $96 \text{ m}^2$ ）を必要とする。

住宅部分の敷地面積は  $500 \text{ m}^2$  以下、建蔽率は 22% 以上  
農家住宅の農業用施設は、住宅部分とは別に  $500 \text{ m}^2$  以下

#### 3. なぜ、今必要なのか（不要不急の用途ではないこと）

父が病気で農業ができなくなったため、現在は兄と協力して果樹の管理をしているが、兄には自分の園地があり、父の農業は自分が引き継ぐことになったため、できるだけ早く転居したい。

#### 4. なぜ、この場所に必要なのか（代替性が無いこと）

（土地を選定するにあたっての条件）

- ① 圃場に近いこと。
- ② 実家に近いこと。
- ③ 建築基準法等のうえで、住宅を建築することが可能であること。
- ④ 周辺農地の営農に支障が無いこと。

（条件に合致する土地が申出地しかない理由）

上記選定条件に合致する実家周辺の土地は、殆どが宅地・農用地・山林であり、農地を転用せずに住宅を建築できる場所は 3 か所しかない。3 か所の所有者にそれぞれ交渉したところ、現に駐車場又は資材置場として使用しているため、土地を売ってもらえなかった。山林は建築基準法上、造成と住宅の建築ができなかった。

申出地は 2 辺がそれぞれ実家宅地及び市道に隣接し、排水経路も市道側溝があり、農業用排水路に影響が無い。また、父が所有しており、使用貸借で借り受けることが可能で、周辺農地の営農に支障が無い。

記入例（敷地拡張）

申出地の選定理由書

申出地の所在	別紙のとおり
転用計画者氏名	株式会社〇〇〇〇

1. なぜ、この施設が必要なのか（必要性）

現在、隣接地で〇〇工場を営んでいるが、製品需要の増加に伴い生産設備の増設を計画しており、既存敷地内では用地が不足することから、隣接地への拡張が必要。

2. なぜ、この規模（面積）が必要なのか（適当性）

建蔽率： $5000 \text{ m}^2 \div 10890 = 45.91\%$

〇〇製造ラインは全長〇mあり、既存敷地から申出地にかけて〇〇m<sup>2</sup>の工場を建設する計画のため。

拡張面積  $2690 \text{ m}^2 \div$  既存敷地面積  $8200 \text{ m}^2 = 32.80\%$

敷地拡張の面積は、既存敷地面積の2分の1を超えない  
建蔽率は、既存敷地・施設を含めて22%以上

3. なぜ、今必要なのか（不要不急の用途ではないこと）

△△の影響により当社の製品を原料とする××の需要が世界的に高まっており、長期的な成長が見込まれることから、できるだけ早く増産したい。

4. なぜ、この場所に必要なのか（代替性が無いこと）

（土地を選定するにあたっての条件）

- ① 既存工場に隣接していること。
- ② 〇〇m<sup>2</sup>の工場を建設できること。
- ③ 既存の製造設備と接続できること。

（条件に合致する土地が申出地しかない理由）

上記選定条件に合致する土地は、既存工場の東側の申出地しかない。

記入例

申出地の一覧（別紙）

協議依頼者 氏名又は名称	株式会社〇〇〇〇
-----------------	----------

1. 申出地の所在等

番号	所在	地目	面積（㎡）
1	井原市井原町字森脇 311 番 2	畑	790
2	井原市井原町字森脇 311 番 3	畑	470
3	井原市井原町字森脇 311 番 4	畑	1430
4			
5			
6			
7			
8			

2. 所有者（土地登記名義人）

「1. 申出地の所在等」の対応する番号	住所	氏名
1	井原市井原町 315 番地	井原太郎
2、3	井原市西江原町 1905 番地 1	井原三郎

※筆数が多いときは、行を増やしてください。

※この一覧を使用するときは、「協議依頼書」及び「申出地の選定理由書」の該当欄には「別紙のとおり」と記載してください。「土地所有者同意書」、「相続人同意申出書」、「耕作者同意書」の「申出地の所在」欄には「別紙のうち1、2、3番」等と記載してください。

## 土地所有者同意書

令和4年 4月 5日

井原市長 殿

土地所有者（又は相続人代表者）

住所 井原市西江原町 1905 番地 1

氏名  
(署名) 井原 太郎

電話番号 0866-62-9522

※署名が困難な場合は記名押印

下記「1. 申出地の所在」に記載の土地について、「2. 協議依頼者」が井原農業振興地域整備計画の農用地区域の変更（除外・用途変更）手続きを行うことに（相続人を代表して）同意します。

## 記

## 1. 申出地の所在

別紙のうち2、3番

## 2. 協議依頼者

(転用計画者)  
氏名又は名称

株式会社〇〇〇〇

※土地所有者が死亡しているときは、相続人同意申出書を添付

相続人同意申出書

令和4年 4月15日

井原市長 殿

相続人代表者

続柄 子

住所 井原市井原町 311 番地

氏名 (署名) 井原 一郎

※署名が困難な場合は記名押印

下記「2. 被相続人」の相続権がある者は、私及び「3. 相続人一覧」に記載の者のほかにありません。

下記「1. 申出地の所在」に記載の土地について、井原農業振興地域整備計画の農用地区域の変更（除外・用途変更）手続きを行うことに相続人全員が同意していることを確認しています。

申出地に係る権利及び義務の一切の事項は、私が責任をもって対応します。

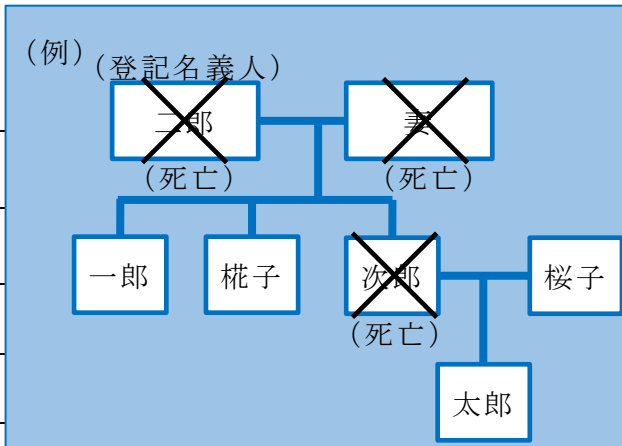
万一他の相続人から異議の申出があった場合は、私が責任をもって解決します。

1. 申出地の所在

井原市西江原町字川原端 1905 番 1

2. 被相続人

住所 井原市井原町 311 番地  
氏名 井原 二郎



3. 相続人一覧

被相続人から見た続柄	住所	氏名
子	井原市芳井町吉井 253 番地	芳井 栞子
子 ((亡)次郎) の妻	井原市美星町三山 1055 番地	美星 桜子
子 ((亡)次郎) の子	井原市美星町三山 1055 番地	美星 太郎
以下余白		

## 耕作者同意書

令和4年 4月10日

井原市長 殿

耕作者

住所 井原市井原町 311 番地

氏名  
(署名) 井原 一郎

※署名が困難な場合は記名押印

下記「1. 申出地の所在」に記載の土地について、井原農業振興地域整備計画の農用地区域の変更（除外・用途変更）がされたときは、貸借の合意解約を行うことに同意します。

## 記

## 1. 申出地の所在

井原市西江原町字川原端 1905 番 1

## 2. 土地所有者

住所	井原市井原町 311 番地
氏名	井原 二郎